

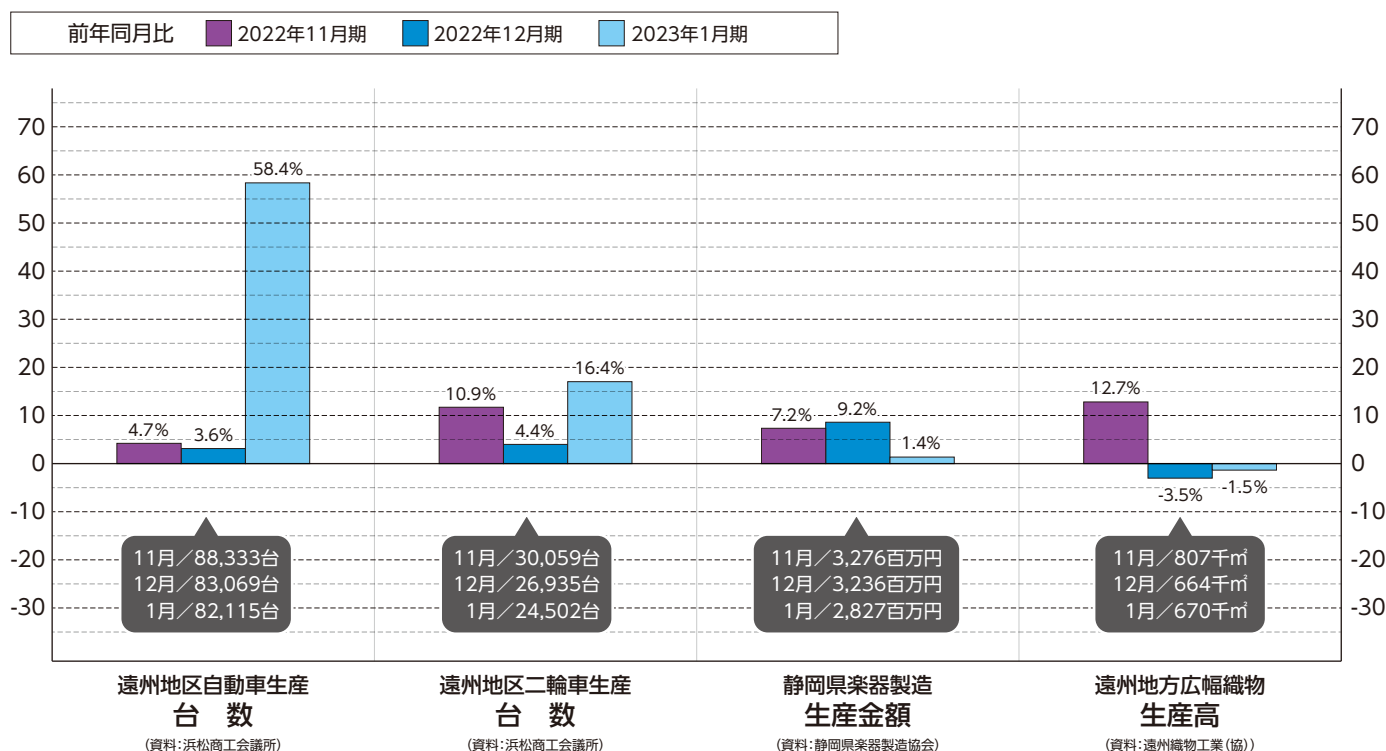
データで見る経済の動き

浜松地域の経済動向

2023年
1月を中心に生産活動は緩やかに回復しつつあり、
全体の基調としては持ち直している。

製造業では、自動車、二輪車はともに前年同月を上回り堅調に推移した。運輸・観光業では、タクシー乗車人員は1月にコロナ規制がなかったことも有り前年同月を大幅に上回った。ホテル稼働率も前年同率を上回ったが、稼働率は4カ月ぶりに50%を下回った。1月は回復傾向であった有効求人倍率に陰りが見え始めた。レギュラーガソリン価格は6カ月連続で160円台で推移している。為替相場では3カ月連続で前月より円高となったが、依然として前年同月より大幅な円安となっている。

① 製造業〈主要経済指標〉



自動車



2023年1月における遠州地区の自動車生産台数は、前年同月比58.4%増の8.2万台となり、9カ月連続で前年同月を上回った。排気量別に区分して前年同月と比較してみると、軽自動車は53.7%増、小型四輪車は76.5%増、普通自動車は6.0%増となった。国内向けは71.7%増、輸出は22.7%増となり、国内生産は前年の部品不足に伴う工場操業停止の反動増で大幅に伸びた。輸出は欧州向けなどが好調で4カ月ぶりに前年同月を上回った。

二輪車



2023年1月における二輪車生産台数は前年同月比16.4%増の2.4万台となった。国内向けは5.2%増、輸出は17.5%増であった。排気量別では、50cc以下4.2%増、51cc~125cc以下0.7%増、126cc~250cc以下2.7%増、251cc以上21.7%増であった。二輪車の生産は2022年の好調を維持し、需要は引き続き活発に推移。月平均2.5万台程度(年間30万台)で推移すると見込まれる。

楽器



2023年1月における生産金額は前年同月比1.4%増の28.2億円となった。生産金額は7カ月連続で前年同月を上回るも、1月は工場の稼働日数が少ないことから前月比4億円の減少となる。分野別生産高を前年同月と比較してみると、ピアノ4.1%減、電子・電気ピアノ78.3%減、電子オルガン48.5%増、管楽器1.2%増となっている。

繊維



2023年1月の生産高は前年同月比1.5%減の670千㎡となり、2カ月連続で前年同月を下回った。2023年春夏向けの生地生産が終了し、秋冬向けの生産に転換していく時期ではあるが、現状では受注が活発化している様子は見られない。また、物価高を背景とした消費の低迷も予想され、アパレル向けの生地を主力にする遠州産地は厳しい状況が続くと思われる。

② 非製造業〈主要経済指標〉

運輸



2023年1月におけるタクシー乗車人員は、前年同月比14.7%増の27万人となった。1月はコロナの規制がなく、帰省客などの利用もあり、駅でのタクシーの待機時間は少なくなっている。しかし、ホテルからのお客様は、大型新年会、賀詞交歓会、年始に多い同窓会がまだ増えてこないため、低迷している。

観光

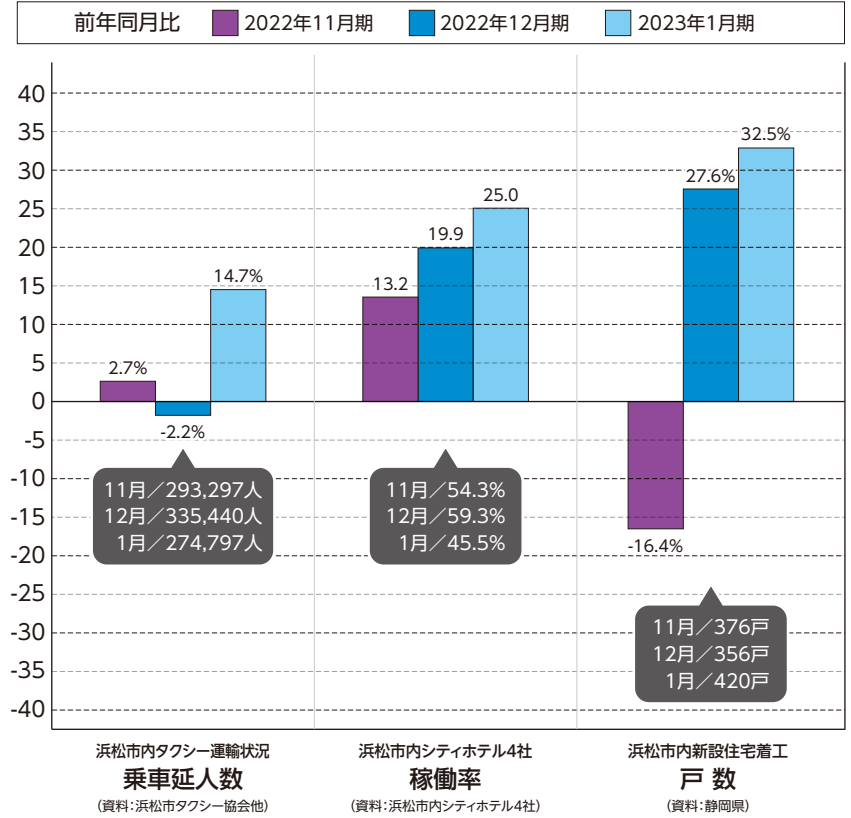


2023年1月の浜松市内ホテルの稼働率は45.5%で、前年同月比25.0ポイントの改善であったが、4カ月ぶりで稼働率が50%を下回った。1月の前半は感染拡大があったため、キャンセルがあり伸び悩む結果となった。1月の後半になり少しずつではあるが観光客・ビジネス客ともに上昇した。今後は、大河ドラマ関連の集客に期待している。

住宅着工



2023年1月における浜松市の新設住宅着工件数は、前年同月比103戸(32.5%)増の420戸となった。内訳をみると、持家は185戸、貸家103戸、分譲住宅は131戸であった。また、2022年の年間着工件数では4,883戸となり前年比0.5%の増加であった。



③ その他〈主要経済指標〉

有効求人



ハローワーク浜松管内における2023年1月の有効求人倍率は1.31倍となった。前年同月との比較では0.10ポイント上回った。前月との比較では0.01ポイント下回った。全国(1.35)との比較では0.04ポイント下回ったが、静岡県(1.29)との比較では0.02ポイント上回った。前月まで2カ月連続で前月を上回るなど雇用情勢の回復傾向であったが、1月は3カ月ぶりの悪化となった。

倒産企業



2023年1月における県西部の企業倒産件数(帝国データバンク調べによる負債総額1千万円以上の法的整理による倒産)は3件、負債総額は1.0億円となった。倒産件数は前年同月より3件増加した。静岡県全体の倒産件数は16件で、前年同月より6件増加した。新型コロナウイルス関連融資の返済開始や原材料、燃料費上昇の影響による倒産企業数の増加が懸念される。

ガソリン価格



2023年1月第1週のレギュラーガソリン価格は1リットル当たり167.4円となった。前年同月より3.8円上昇した。前月との比較では0.5円低下した。ガソリン価格には大きな変化はなく、6カ月連続で160台となっている。

外国為替



2023年1月の外国為替は1ドル130.20円、前年同月と比較すると15.37円の円安となった。前月との比較では4.73円の円高となった。前月対比では3カ月連続で前月より円高となっている。

